



JIC インフォメーション

第 171 号 2012 年 07 月 10 日

年 4 回 1・4・7・11 月の 10 日発行

1 部 500 円

発行所: JIC 国際親善交流センター 発行責任者: 伏田昌義

<http://www.jic-web.co.jp>

東京オフィス: 〒160-0004 東京都新宿区四谷 2-14-8 YPC ビル 7F TEL: 03-3355-7294 jictokyo@jic-web.co.jp

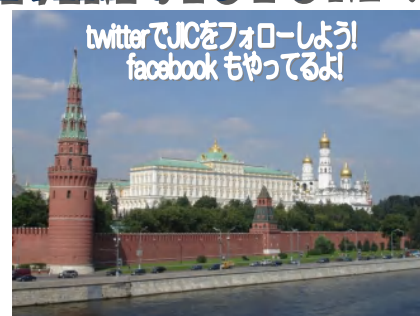
大阪・ロシア留学デスク: 〒540-0032 大阪府大阪市中央区天満橋京町 2-13 ワキタ天満橋ビル 812 号 TEL: 06-6944-2341

ロシア・旧ソ連 国際交流誌

Насладитесь 今年の夏はロシアを満喫!!! очарованием России этим летом!



旅行・留学のお問い合わせはいつでもお気軽にJICへどうぞ!
<http://www.jic-web.co.jp>



— クレムリン前にて モスクワの夏 —

キーロフ十字架行進

「ロシアの大自然、祈りつつ歩く人々の大群」

伏田 昌義・・・2-4P

「夏のカザンに行ってみよう!!」加藤 裕理・・・5P

関越自動車道バス事故

旅行業の一断面(1)～「企画商品」の進化が生んだツアーバス

伏田 昌義・・・6-7P

<連載>「エクメネの最果てへ」—サハ共和国 冬の旅—

岡本 健裕・・・8-10P

EURO2012 トカチェンコ・ドミトリー・・・11P

JIC 情報・演劇・コンサート情報・・・12-13P

モスクワ通信 チスティーリナ・イリーナ・・・14P

ペンパル情報・・・15P

JIC 情報・・・16P

JIC では、Jクラブ(JIC 友の会)会員を募集しています。
 年 4 回の情報満載のインフォメーションをお届けします。

キーロフ十字架行進

ロシアの大自然、 祈りつつ歩く人々の大群

伏田昌義

幼い子どもの手をひいた父親、ベビーカーに 2-3 歳の幼児を乗せて押す母親、裸足で歩く 2 人連れの女性、車いすに乗った人、杖をつきつき行く老人、巨大な体を揺すって歩く髭面の男性、緑や褐色の迷彩服に身を包んだ若者たち、大きな額縁に入ったイコン(聖画)を両手に抱えて祈りの言葉を朗唱する女性、スカーフを頭に巻き腰に野営マットをくりつけた女性たち、ツアー時代の国旗をなびかせて時に歌い時に祈りを唱和して歩く男たち、……。一休みしている私たちの前を、数限りないロシア人たちが歩き過ぎていく。すべての人が大きなリュックサックを背負っている。人の群れはいつまでも途切れない。

ここは、モスクワの北東 800km、6 月初旬、キーロフ市郊外の田舎道だ。道と言っても舗装道路ではない。平原を走る車の轍を人が歩いて自然にできた道だ。周りは、なだらかな丘にどこまでも続く大平原、ところどころに茂る白樺の林、強い日差し、急に陰ったかと思うと冷たい風が吹き過ぎて降り注ぐにわか雨、そして歩く人々の群れ。他には何もない。まさしくロシアの真ただ中だ。

本当のロシアを肌で感じるために、キーロフへ！

四国八十八カ所の遍路道を 4 年がかりの区切り打ちで一緒に歩き通したモスクワの旅行社社長・リュドミラさんから、遍路完遂の喜びと礼とともに、キーロフ十字架行進の提案がメールで舞い込んだのは昨年 12 月のことだった。メールは私の心を揺さぶり、キーロフに行ってみようという気持ちを強く引き起こした。少し長くなるが主要部分を引用しておく。

「私は、あなたとあなたの友人に『キーロフ十字架行進』への参加をあらためて提案します。この行進は、四国の遍路旅とは少しばかり違ってきます。まず第一に、参加者の数が違う。この行進には毎年 1 万 5000 人から 2 万人の人々が参加します。これは 600 年の歴史を持つロシア最大の十字架行進ですが、1930 年から 2003 年までは厳しく禁止(ないし制限)されていました。

ルートは決して快適ではありません。トイレはないし、水もない。シャワーを浴びる場所も洗濯する場所もない。すべての必要なものはリュックに詰めて自分自身で持ち歩かねばならない。しかし、誰でも森の中にトイレの場所を見



キーロフ十字架行進ルートマップ

つけることができます。

行進の全行程は、とても上手に組織されているとは言えないけれど、しかし、組織されています。行進中、だいたい 1 時間半おきに休憩場所があり、30 分から 2 時間程度の休憩をとることができる。参加者は、簡単な食事と短時間の睡眠をとる十分な時間があります。

私はすでにキーロフ在住の友人と話をしました。彼らは、屋根の下で眠ることができる場所を確保すると約束してくれました。もちろん、四国の民宿のような立派な宿泊施設ではありません。確保できるのは、一部屋に 5-6 人が床の上で寝袋に寝るといったたぐいのものです。しかし、大多数の参加者が野営テントや時には草原にマットを敷いただけで眠るのに比べると、「5 星ホテル」と呼んでもよいほどです。

行進は通常、朝の 3 時からスタートするが、私たちはだいたい 1 時間遅れて出発する予定。どちらにしても私たちは道に迷わないよう、キーロフの友人一家のあとをついて歩くことになります。

私は、あなたにロシアとロシア人そのものを見せるために、このキーロフ行進に参加してほしいのです。これは、私たちが普段の生活の大部分を占める仕事を通じて知っている一般のロシア人や旅行客とかなり違うロシアのもう一つ



の素顔です。これは、私がロシア人であることを誇りに思わせてくれるロシアそのものです。もし、あなたが参加を決めたなら、すぐに連絡をください。(2011 年 12 月 13 日)」

四国の遍路道 (1200km) を長期間かけてともに歩いて培った連帯感、そして四国を歩くことで日本理解を急角度に深めていったリュドミラさんを目の当たりにした体験が、私にキーロフ十字架行進への参加を強く促した。

キーロフ十字架行進

キーロフ十字架行進は、毎年、6 月 3 日から 8 日まで 6 日間かけて行われる。6 月 6 日に行進の目的地であるヴェリカヤ川畔のヴェリカレツコエ村で「聖水の儀式」が終日行われるので、実質 5 日間で 150km 超の距離を、ロシア正教のイコンと十字架を先頭に集団で歩く巡礼旅だ。参加者数は年々増え、今年は 3 万 5000 人が 6 月 2 日にキーロフの町を歩いて出発した。

ルートの概要は以下のとおり。

6 月 3 日 10:00 トリフォノフスキー修道院(キーロフ市)を出発、11:30-13:30 郊外のトリニティ教会で儀式と休憩(昼食)、途中 2 回の休憩をはさみ、19:30 ボービノ村到着(宿泊)／歩 6 時間、20km。

6 月 4 日 03:00 出発(途中、休憩 3 回)、10:00-12:00 ザガリエ村(休憩と昼食)、途中 3 回の休憩をはさみ 21:00 モナスティスコエ村着(宿泊)／歩 10 時間、39km。

6 月 5 日 03:00 出発(途中、休憩 2 回)、09:00-12:00 ゴロホヴォ村(聖水の儀式、休憩と昼食)、途中 2 回の休憩をはさみ 18:00 ヴェリカレツコエ村着(宿泊)／歩 7 時間、28km。

6 月 6 日 終日 ヴェリカヤ川畔の教会で聖水の儀式、信仰の告白、沐浴、休息など。

6 月 7 日 02:00 出発(途中、休憩 4 回)、15:00-17:00 メジャーニ村(儀式と休憩)、19:00 ムリギノ村着(宿泊)／歩 10 時間、37km。

6 月 8 日 03:00 出発、05:00-06:00 ギルソヴォ村(途中 2

回の休憩)、12:00-14:00 ノヴォムチェニキ教会(キーロフ市内)着、儀式と休憩、市内の教会(数ヶ所)を巡り 16:30 トリフォノフスキー修道院到着、最後の儀式と祈りを行い 17:30 終了／歩 8 時間、33km。

万単位の人々が参加する行進だけあって、自動車が走る一般道路を歩くときは警察車による交通規制が行われ、休憩地と休憩時間もあらかじめ決められている。四輪駆動の救護車とともに、2 人 1 組の救護スタッフが一定間隔ごとに徒歩で同行する。上述したのは先頭集団の出発到着時間だ。先頭と最後尾の間には 2-3 時間の時間差が生じる。

始まりは 600 年前！

1383 年のこと、ヴァートカ州の農民、セミョーン・アガラーコフは、クルチーツィ村の近くのヴェリカヤ川畔の林の中でろうそくが燃えているように輝く美しい光を見つけた。近づいてみると、それは金色に描かれた聖ニコライの聖像(イコン)だった。イコンを村に持ち帰り礼拝していると近隣の人々が噂を聞きつけてやってきた。病気の人が治り、足の不自由な人が歩けるようになり、イコンは数々の奇蹟を



キーロフを出発する十字架行進(6 月 3 日)

もたらした。イコンを発見した場所に小さな木造の教会が建てられて、イコンが安置され、多くの人々が訪れるようになった。

イコンの評判は大きな教会があるヴァートカの町(現在のキーロフ市)にまで聞こえ、1400 年ごろにイコンをヴァートカの教会に移すことになった。町の主教が受け取りにやってきたが、イコンはずっとしりと地にめりこんで動かない。主教は祈りをささげ、「1 年に一度は必ずこの地にイコンをもどします」と約束して、ようやくヴァートカの教会にイコンを運ぶことができた。ヴァートカの町では新たに聖ニコライ教会が建設され、イコンが安置された。以来、毎年、ヴァートカの町からヴェリカヤ川畔の教会までイコンをもどす十字架行進が行われるようになった。

キーロフ十字架行進の正式名称は、ヴェリコレツキー(ヴェリカヤ川聖像)十字架行進(Великоретский

крестный ход / Velikoretsky Cross procession) という。毎年行われる十字架行進(例祭)ではロシアで一番規模が大きい行進の一つである。十字架行進とは、先頭の人々が大きな十字架を持ち、聖像(イコン)や聖人の旗(ホルーグヴィ)を持って、教会や聖なる場所をめぐる行進で、先頭に十字架を掲げるために「十字架行進」と呼ばれる。ロシア正教の僧侶をはじめ熱心な信者が多く参加する。行進の目的や規模は様々で、たとえば、毎年復活祭(パスクハ)には各教会でその教会の周囲を回る行進が必ず行われる。早魃時に、降雨を祈って行進する場合もある。モーゼの出エジプトが、十字架行進の由来とも言われている。

ヴェリコレツキー十字架行進のその後の歴史経過をたどると、1555 年にはイワン雷帝の命令で、行進はモスクワまで行われた。カザン、ニジニ・ノヴゴロド、コロムナを経由して、イコンはモスクワのウスペンスキー寺院(クレムリン内)に運ばれた。帰路はヤロスラブリ経由の北回りだったが、タタール人の入寇を避けて、イコンはヴォログダに一時かくまわれた。後にその場所に教会が建てられ、模写されたイコンが安置された。1614 年にもイコンはモスクワまで運ばれた。



つづく人、人、人(6 月 3 日)

初期のころ、十字架行進の目的であるヴェリカヤ川畔での聖水の儀式は、聖ニコライの日(5 月 22 日)の後の最初の日曜日に行われていたが、1668 年から 6 月 6 日に行われるようになった。ヴェリカヤ川はヴァートカ川の支流で(ヴァートカ川はカマ川に注ぎ、カマ川はヴォルガ河に流入している)、川畔の町であるヴァートカから十字架行進は船を使って行われていた。現在のように陸上のルート歩くようになったのは 1778 年からである。参加者は年々増え、1917 年のロシア革命直前には、2 万 7000 人が参加したと記録されている。

禁教の時代(ソ連時代)

1934 年に暗殺された革命家、セルゲイ・キーロフにちなんで、ヴァートカ市はキーロフ市に改称された。ソ連時代(社会主義の時代)は、ロシア正教にとって弾圧と禁教の時代だった。1935 年にイコンが納められていた聖ニコライ



雨

教会は取り壊され、イコンも行方不明(注*1)となり、毎年の行進は実質的に禁止された(正式に行進の禁止令が出されたのは 1959 年)。それでも取り締まりの目をかいくぐって、十字架行進は続けられた。イコンや十字架を掲げたり、集団で歩いたりすると捕まるので、信者たちは三々五々密かにキーロフからヴェリカヤ川畔まで歩き、ひっそりと儀式を行った。この時代で最も参加者が少なかったのは 1962 年のことで、その数はわずか 30 人に過ぎなかった。しかし、禁教の時代にもキーロフ行進は一度も途絶えることはなく、形を変え、規模を変えて、連綿と続けられたのだった。

ソ連時代末期の 1989 年に、行進の再開を求めるロシア正教会の請願を受けて、十字架行進が許可されたが、それはヴェリカレツコエ村の近くからわずか 7km だけの行進だった。1992 年によく歴史的なルートで十字架行進を行う許可が出された。キーロフ十字架行進が本格的に復活したのはソ連崩壊後のロシアが社会的経済的混乱期を一応乗り越えた 2000 年代に入ってからのことだった。2000 年以降、参加者は毎年増え続け、キーロフ十字架行進は今では 2 万人から 3 万人の人々が参加する一大イベントとなっている。

(以上、キーロフ十字架行進の起源と歴史については、公式ホームページを参考に記述 ⇒ <http://www.velikoretsky-hod.ru/>)。

注*1; イコンの本体は今も行方不明のまま。したがって現在の十字架行進は模写されたイコンを掲げて行われている。

* * *

四国八十八カ所 1200km を歩いた経験をもとに、1 日 30km から 40km の歩行には十分自信があった。普通の人だけでなく、子供も老人も歩いているのだから、大丈夫だろうと思っていた。しかし、実際に歩いてみたキーロフ十字架行進は、物好きにもはるばる日本からやってきた異教徒にとって、思わぬ困難の連続だった。6 日間の行進はロシアとロシア人の底知れぬ奥深さを感じ取る体験となった。

<つづく>

夏のカザンに 行ってみよう!! 加藤 裕理

タタールスタンはロシア連邦共和国内の共和国です。モスクワから夜行で一晩という近さながら、ヴォルガ・タタールの国ということで、異国情緒あふれる街です。交通の要衝として古くから民族の興亡激しい土地ですが、カザン・ハン国が弱体化した頃にイワン雷帝によってロシアに組み込まれて今に至ります。実際にカザンを訪れて感じるの、ある意味でロシア本国よりも長い歴史を誇るという民族の

誇り高さです。その矜持を支えるクレムリンやモスクなどの歴史遺産や伝統芸能などは国家の手厚い保護を受けているので、見応えは十分です。

ロシアでも有数の豊かな地方都市で、ソ連崩壊後初のロシア開催と



上: クレムリン外観 (Казанский Кремль)

下: クレムリン内 救世主塔 (Спасская Башня)

なるユニバーシアード (学生のためのオリンピック) となる 2013 年開催を勝ち取っており、その準備が着々と進められています。

【主な観光名所】

地下鉄もあり、ショッピング・センターも多いので観光しやすい街です。もちろん、雄大なヴォルガ河や劇場・コンサートホールなど、見どころも沢山ありますが、ここでは今夏是非おすすめしたい観光名所を挙げてみます。

○クレムリン

夏に限らず、カザンで最も重要な観光名所で、ユネスコの世界遺産にも指定されています。およそ 11 世紀ごろに建設が始まったといわれていますが、その後のカザン＝ハン国建国やイワン雷帝による征服など、複雑な変遷をたどっ

ています。城壁の中に、後述のクル・シャリフ寺院の他、大統領府、ブラゴヴェシェンスキー聖堂などの美しい建築物が配置されています。なお、シュユンビケ塔には、イワン雷帝の攻撃を受け、カザン・ハン国最後の王妃がその塔から身を投げて自害したという伝説も残っています (実はカザン・ハン国滅亡後に建設された塔なので、伝説は史実ではありません)。

○クル・シャリフ寺院

クレムリンの一部なのですが、カザンの人たちにとって特に重要なモスクとなっているのでご紹介します。もともとクレムリン内にあったモスクはイワン雷帝によって破壊されており、2005 年に再建されたばかりなので、真っ白な壁が眩しいです。ヨーロッパでも最大級のモスクと言われている。内装のアラベスク文様もため息が出る美しさです。

○タタールスタン国立ファイン・アート美術館

カール・マルクス通りの 64 番にあり、ロシアでも有数のファイン・アートの美術館と言われている。シーシキンやゴンチャロフ、セローフといったロシア美術の大家から、デューラー、レンブラント、ゴヤ、ピラネージなどの諸外国の巨匠のコレクションを誇ります。2012 年 8 月 25 日まで「16～17 世紀のドイツ版画展」を開催しています。

○カザン建都 1000 年記念博物館 (Музей 1000-летия Казани)

いくつかカザンにある博物館を案内してもらったのですが、特に面白かったのがこの博物館です。文字通り、カザン建都 1000 年を記念して 2005 年にオープンした歴史民俗博物館です。騎馬民族の影響が色濃く残る展示品を見ていると、まるでモンゴルなど遠いところにいるような気がしてきます。ギャラリーもあり、私が行ったときにはタタール人による現在アートの展示会が開催されていました。クレムリンから約 1km のところにあります (プーシキン通り 86 番)。

○パウマン通り

地下鉄クレムリン駅とプローシャチ・トゥカイ駅を結ぶ通りで、観光客でにぎわっています。露店も多くあるので、お土産物を探すにはちょうどいいと思います。

ロシアにはもう何回もいったので少し変わったところに行ってみたい、またウズベキスタンまで足を延ばす余裕はないけれどイスラム圏にも興味があるという方は、カザンに行ってみてはどうでしょうか。夜行列車を使えば、その代わりにホテル代が浮くので、実質的な移動費はお手頃だと思います。

< 終わり >

関越自動車道バス事故 旅行業の一断面(1)

～「企画商品」の進化が生んだツアーバス

旅行業というのは奇妙なビジネスだ。

ゴールデンウィーク中の 4 月 29 日に関越自動車道で起きた大型バス事故(死亡 7 名、重軽傷 39 名)で、問題になった「高速ツアーバス」というのが、「ソウル 2 泊 3 日」とか「北海道 3 泊 4 日スキーツアー」といったツアーと同じ概念の『企画旅行商品』であることを知っていた人は一体どれくらいいたのだろうか。

「規制緩和」で登場した高速ツアーバス事業

JR バスなど高速道路を使う「乗合バス」(路線バス)は、道路運送法による国土交通省の運行許可が必要で、乗客の安全確保が義務付けられており、運賃や運行スケジュールなどに厳しい規制がある。従来はこの路線バスだけだったが、2002 年にそれまでスキーバスなどで例外的にしか認められていなかったツアーバス事業が解禁された。ツアーバス事業とは、旅行業法に基づいて旅行会社が企画する旅行商品の一つとしてバスを運行させるもの。価格や運行ダイヤへの規制が無いので柔軟な商品設計が可能で、しかも、バスの運行そのものはバス会社に委託し、旅行会社が運行や安全に責任を負う必要がない。つまり、旅行会社は、「高速ツアーバス」という旅行商品で客を募集し、貸切バスを使って事実上の路線バスと同じバス事業を行うことができるようになったのだ。

2000 年代半ば以降、東京ー大阪片道 3000 円台、4000 円台といった新幹線の半額以下の高速バスが登場し、格安の長距離移動手段として急速に広がった。現在、50 社近い旅行会社が高速ツアーバスを催行していると言われる。もちろん、高速バスを利用する乗客の大半は、「安くて便利だから乗る」のであって、路線バスと高速ツアーバスの違いを明確に意識しているわけではない。

関越自動車道で大事故を起こしたツアーバスを企画した旅行社は大阪の「ハーヴェスト・ホールディング社」。バスを運行していたのは千葉県のバス会社「陸援隊」だった。バスは、4 月 28 日午後 10 時 10 分に金沢駅を出発、富山県高岡市でさらに乗客を乗せ、29 日早朝に新宿駅、東京駅を経由して 7 時 40 分に東京ディズニーリゾートに着く予定だった。しかし、バスは東京に到着しなかった。29 日午前 4 時 40 分ごろ、バスは群馬県藤岡市の関越道上り車線で道路脇の防音壁に激突し、7 名の貴重な人命が失われた。

事故を起こした運転手は、27 日夜に同僚と 2 人で千葉



県を出発し 28 日朝に金沢市に到着(往路は同僚が運転)、仮眠をとったあと、28 日夜から一人でバスの乗務していた。運転手は「居眠りをしていた」と供述しており、当初は、規制緩和による競争激化と過酷な長時間運転に起因する事故として、バス乗務員の労働条件見直しや安全対策強化などの課題がマスコミで大きく取り上げられた。その後の報道で、国内のバス運送事業の実態や、事故を起こした運転手の無許可営業(白バス営業)の事実などが次々と明らかになった。

高速ツアーバス事故を切り口に、旅行業の一断面について、いくつか考えてみたい。

旅行業は仲介・斡旋業＝手数料商売

インターネットサイトのウィキペディアで旅行会社または旅行業者と検索すると、自動的に「旅行代理店」の項目が現れる。「旅行代理店とは、交通・宿泊・その他の旅行商品を仲介(あるいは自社で企画・催行)して販売する会社のこと。ツーリストビューローやトラベルエージェンシーの他、近年では旅行会社とも呼ばれる。」と定義されている。旅行業は、もともと消費者である旅行者を代理して、航空券や乗船券・鉄道券、ホテル・旅館などの仲介・斡旋を行い、その報酬として手数料を得るのが主な業務である。

旅行業者は、自前の交通機関や宿泊施設、観光施設を持っているわけではない。したがって、「他人のフンドシで相撲を取る」商売とも見られ、旅行業者の社会的地位は長らく低く見られてきた。

旅行業者の主な収入源である仲介手数料は、航空券が数%、ホテルや旅館が十数%程度だ。その他、土産物店やレストランなどからも数%の送客手数料が入る。こうした手数料収入を積み上げてやりくりしているのが旅行会社の経営実態で、他産業に比べると利益率は高くない(端的に言って低い)。大きな設備や施設は持たないが、さまざまな情報を集めて仲介を行うのは結局、人であり、旅行会社の経営に占める人件費比率は高く、いわゆる労働集約型産業といえることができる。

旅行業は夢を売る「価値創造産業」

社会のグローバル化、情報化の進展は、旅行業にも大きな影響を及ぼしている。航空券も新幹線も、ホテルもレストランも、インターネットで検索して、直接、簡単にかつ安く予約できる時代だ。かつては旅行会社に販売を依存していた航空会社やホテル、旅館などは、今やインターネットを通じた一般消費者への直接販売を大幅に増やしつつある。最近、多くの航空会社が旅行会社への手数料を原則的に廃止し、旅行社を通じて予約しても個人で予約しても同料金でチケットを販売するようになった。

ホテル予約も様変わりした。国内では、楽天トラベル、じゃらん、一休.com など、海外では、エクスぺディア、アップルといった予約サイトが隆盛だ。旅行社を介さずに直接、



個人がホテルを予約する傾向はますます強まるだろう。仲介手数料に頼る限り、旅行業者の明日はますます暗いものとなるに違いない。

そこで、旅行業のもう一つの側面～日常生活を離れて、美しい景色や自然の中に身を置いて心身をリフレッシュする、異なる文化や社会に触れ見聞を広める、生活に新鮮な潤いを与えるといったサービス業、「価値創造産業」としての側面に注目して、旅行業の未来を考える方向が同時に模索されてきた。

つまり、単なる既存の観光施設の仲介・斡旋ではなく、それらを上手に組み合わせることによって付加価値を高め、魅力のある「旅行商品」を造成して販売し、利益を上げる方向だ。このような取り組みの中から、旅行業者が自らの手で旅行商品を企画し販売するいわゆるパッケージツアーや企画旅行が多数生み出されてきた。

JIC のようなロシア専門旅行社もその流れの一つだが、中国、東南アジア、アフリカ、南米、中東といった地域専門旅行社、登山やトレッキング、マリンスポーツ、劇場・イベントなどに特化した専門旅行社など、その専門性＝企画力と情報力、手配力で勝負する旅行会社が多数存在している。最近では、グリーン・ツーリズム、エコ・ツーリズム、バリアフリー・ツーリズムといった社会的な課題を反映した旅行業と旅行商品の開発も活発になってきている。

「企画旅行商品」の進化(?)

パッケージツアーは、旅行会社が出発地から帰着地までの全旅程を企画し管理する形の旅行商品である。旅行業法上は、「募集型企画旅行」と呼ばれる(2005 年の旅行

業法改正以前は「主催旅行」と呼ばれていた)。旅行会社がツアーの主催者で、パンフレットや新聞雑誌広告、インターネットサイトなどで宣伝して旅行者を募集し実行する。あらかじめ決められた行程表(スケジュール)に従って行動する団体旅行で、全行程に添乗員が同行するのが一般的なパッケージツアーだ。

ところが、1990 年代後半以降、「フリープラン」「パーソナルプラン」と呼ばれる個人旅行対応型のパッケージツアーが多く売り出されるようになった。フリープランは、往復の交通(航空券や乗車券)と宿泊(ホテル、旅館)のみをセットにして旅行会社が企画・販売している商品の業界用語だ。団体パッケージと異なり、行程は自由行動で添乗員を伴わないのが特徴で、1～2名の少人数でも参加可能なため、商用(出張)や知人訪問など観光目的以外でも利用できるのが利点だ。最近では、宿泊を伴わない日帰りフリープランや、現地集合型ツアーと呼ばれる交通を伴わないフリープランも売り出されている。これは、限りなく個人手配旅行に近い企画商品だ。

今回、関越自動車道で大事故を起こした「高速ツアーバス」もまた同様に、形としては「企画旅行商品」だが、実質的には「路線バス」とまったく変わらないバス事業として生み出された。

高速ツアーバスの安全運行強化に乗り出す旅行業界

企画旅行商品の進化(?)の結果、形は「企画旅行」だが実質は「手配旅行」(＝つまり、航空券やホテルの仲介・斡旋と異ならない従来型の旅行商品)のような旅行商品が次々と生み出されることになった。それ自体は旅行業界の生き残りと発展のための当然の「企業努力」の結果なのだが、消費者である旅行者の利益や社会的な影響を含めて再検討されるべき課題が潜んでいるように思われる。

「高速ツアーバス」について言えば、実質的に路線バスとまったく変わらないツアーバスが、形としては旅行商品であるために、運行面での法規制と安全管理では路線バスと大きく異なっている点が問題だ。

事故を受けて、国土交通省・観光庁は、高速ツアーバス事業を行う旅行会社の規制や長距離バスの運行基準の見直しなどの検討を開始した。日本旅行業協会(JATA)をはじめ旅行業者団体、バス事業者団体は、高速ツアーバスの安全指針を自主的に作成し、またツアーバスを含む貸切バス安全運行についての協力体制を整えるためにガイドラインを設定して、安全管理に取り組んでいる。(つづ)

伏田昌義(ジェーアイシー旅行センター株式会社)

次回以降の予定;

旅行業の一断面(2)～インバウンド旅行の光と影

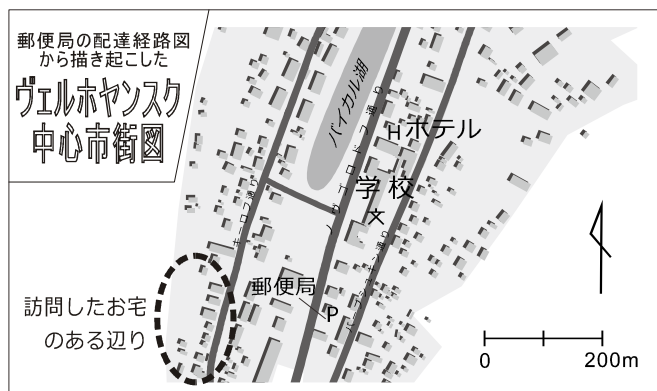
旅行業の一断面(3)～規制緩和が招いたもの

エクメネの最果てへ

—サハ共和国 冬の旅—

【第12回】岡本 健裕

ヴェルホヤンスクの 2 日目の夜がやってきました。今夜はこの町の一般家庭を訪問して、そこで夕食をご馳走になるのですから、失礼のないようにいたしましょう。モスクワから同行くださっている新聞記者のオオノさん、ヤクーツクの旅行会社から案内を務めてくれているサルダナさん、そして私、この 3 人の客人で、再び現地ドライバーのアナトリーさんの運転するウアズ(ロシア製四輪駆動車)に乗り込んで、いざ約束のお宅へと向かいます。しつこいようですが、ヴェルホヤンスクは小さな町です。どこへ行くにもそうですが、やっぱりすぐに着いてしまいました。アナトリーさんとはここでしばしお別れし、後で迎えに来ていただきます。



そこは平屋建ての木造家屋でした。こんばんは…。これだけの寒冷地にあるのですから、玄関はもちろん二重構造になっていて、扉と扉の間、風除室にあたるところは半畳ぐらいの広さがあります。私たち来訪者は、扉を 2 つとも抜けて完全に中に入ったところで靴と外套を着脱しました。これは我々の泊まっているホテル「寒極」とも同じやり方です。この時、私の足元はフェルトのヴァーレンキ、身体はロシア製の特殊防寒服(連載第 3 回参照)といういわゆる完全装備でしたが、両方ともここで脱ぎ去るわけです。はい、これで、普段着にスリッパという軽装になりました。ですが、もちろん全く寒くはありません。これまでも何度か言及しましたが、最果ての町ヴェルホヤンスクは、実は集中暖房(アタプレーニエ)が設置された、不相応に(と言っては失礼ですが)立派な町。この快適な室温も、町内各戸に行き渡っている社会インフラなのです。



今お邪魔しているこのご家庭は、40 代くらいのご夫婦と、10 代はじめくらいの娘さん、3 歳くらいの息子さんの 4 人家族です。自己紹介もそこそこに、玄関からすぐの居間に通ってくださいました。食卓の上には山盛りのごちそうが見えます！オオノさん、サルダナさん、私はその食卓に案内され、並んで座ります。普段の一家団欒が突然倍の人数になったような格好です。食事のメニューは、チール(淡水魚の種類)や馬肉のストロガニナ(冷凍状態を薄く削ったもの)や、ピロシキなど、サハ共和国に来てからはすっかりおなじみになったメニューが盛りだくさんです(詳しくは連載第 7 回で)。いただきます。素朴ながらも、やっぱり家庭料理っておいしい！などを書いてしまうと、普段の食事をいただいているホテル「寒極」のフォローもしておかねばなりません。決してホテルの食事が味気ないわけではないのですよ。それどころかむしろ、ホテルの食事も「ほぼ家庭料理」なんです、実は。そう思ったきっかけは、この日の朝の出来事です。ちょっとほほえましい話なので、脱線を承知で紹介しておきましょう。

朝食後、私とオオノさんが食堂でくつろいでいると、外から突然、見知らぬ男性がぬっと入ってきました。はじめはアナトリーさんだ、と思ったのですが、彼が親しげに握手を求めてきたときに人違いとわかりました。じゃあ誰なんです？この人は。

と思った直後、ホテルの厨房から女性の叫び声が出て、男性を激しく叱責しはじめました。男性も二言三言程度、言い返しはするものの、女性の大変な剣幕に全く歯が立たず。やがて観念してホテルから出て行きました。ははあ、どうやら厨房で働く女性の旦那さんだったんですね彼は。「仕事場に来ちゃいけないってあれほど言ったのに！」

「そう怒るなって、お客さんに挨拶したかっただけだよ。」
 「お客さんは見世物じゃないのよ失礼なことしないで！」と
 まあ、(実は一言も聞き取れなかったの以上全部想像で
 書き起こしたヤクート語のやりとりですが、) 大体こんなこと
 があってから、厨房の女性はわっと泣き出してしまいました。
 旦那さんはきっと、妻の職場に珍しい日本人が滞在してい
 るというので、ひと目見に来たかったのでしょうね。一方奥
 さんは、めったに営業しないホテルに、久しぶりの、しかも
 外国からのお客がやってくるのを任せられるというので、張り
 切って切り盛りしていたのでしょう。

それなのに旦那さんが呑気にちょっかいを出しに来たも
 のだから、その無神経さに怒りが爆発、とっちめて追いつ
 いたのはいいものの、我に返るとお客さんの前で派手に夫婦
 げんかを披露してしまったことに気づき、せっかくのおもて
 なしはどっちにしろぶち壊しになってしまった。何もかも台
 なしだわ、と情けなくて悔しくてわあわあ泣いちゃう。
 …ああ、みんな何て純朴で、温かい人たちなんでしょう。

よそゆきの空気が吹き飛ばされたら、素のホスピタリティ
 が露わになるんですね。こうなってしまうともう、ホテルの食
 事も外食というより、個人のお宅でいただいている気分。



ホテル「寒極」の食堂

それで「ほぼ家庭
 料理」と言ったわ
 けなんです。ご両
 人、喧嘩をして後
 味が悪いでしょう
 けど、かえってこ
 ちらはこの町にぐ
 っと親しみを覚え
 たんですから、何

が幸いするかわからないものです。どうか仲直りしてくださ
 いな。

さてもちろん、いがみ合うばかりが家族ではありませんの
 で、話をもとに戻しましょう。今夕食をご馳走になっている
 こちらの家族、この場には同席していないけれど、もう 1
 人、息子さんがいらっしゃるんだそうです。彼は大学生で、
 今はウラジオストクで寮生活をしているとか。

「息子さんが卒業したらヴェルホヤンスクへ戻ってきてほ
 しいですか。」とオオノさんが尋ねると、ご両親の答えは
 「いいえ。」。なぜなら「この町には仕事がないから…」と
 いうのです。やはりそうか、と残念な気持ちになりました。
 あらゆる経済活動が都市へばかり集中していくのが全世界
 で普遍的な現象なのはわかっていますが、ヴェルホヤ
 ンスクくらいは、その例外でいてほしかった。しかし何てこ
 とでしょう。この町には子供がたくさんいます。300 人もの
 規模の学校があって、素晴らしい教育水準の高さを誇っ
 ています。でも、そうして大学まで進んだ子供たちは、もう
 この町には戻ってこないのです。こんな皮肉な結果を生む

とわかっていながら、優秀な若者たちを輩出し続けるモチ
 ベーションは一体どうやって維持しているのでしょうか。

何も辺境部に限ったことではありません。サハ共和国そ
 のものが同様のジレンマに陥っていました。慈しみ育て、
 高等教育まで受けさせた人材は、結局は共和国の外へ流
 出してしまふのです。抗いがたしや、この道理。

そこでサハ共和国では実に大胆な政策でもって、この構
 造を制することを試みています。それは、サハ共和国出身
 の若者が大学に進学するとき、学費を共和国が全額負担
 する、というものです。もちろんそれだけでは単なるバラマ
 キに過ぎません。この政策の肝心なところは、卒業したら
 最低 3 年間、サハ共和国に戻って働かなくてはならない、
 と定めていることです。

モスクワであれ、ウラジオストクであれ、どこでもよいから、
 とにかくよい教育を無料で受けてきてもらおう、ただし一定
 期間、その成果を故郷に還元させることを義務付けよう、
 そういう趣旨なわけです。もし 3 年の約束を守れないときは、
 授業料やその他の経済的援助の一切を全額返還しなけれ
 ばなりません。

この政策の効果や如何に。読者のみなさん、それでは
 目の前にいるもっとも身近な例をご紹介いたしましょう。サ
 ルダナさんです。サルダナさんはまさにこの制度を利用して、
 ハバロフスクの大学へ進学し、さらに日本へも留学、そ
 してヤクーツクへ戻って旅行会社で働いているのです。彼
 女は本当に優秀な方です。4 つの言語(ヤクート語、ロシ
 ア語、日本語、英語)を自在に操りながら、最果ての町ま
 で訪問客を案内できる人などそういません。これほどの人
 材が 3 年間以上、自国で活躍してくれるのです。直接お
 世話になった私が断言しますが、当地のインバウンド観光
 振興に素晴らしい貢献をしていることは間違いありません。

そしてこのお宅の息子さんも、いずれサハ共和国に戻っ
 てくるはず。確かにご両親は、生まれ故郷のヴェルホ
 ヤンスクに戻ってほしいとは言いませんでした。でも、せめ
 てサハ共和国の首都ヤクーツクに住んでほしいのです。き
 っとその通りになるでしょう。そういう意味で、この政策は、
 親心にもちょっとだけ、優しい。人の思惑はいつもばらば
 らな方向を向いているけれど、サハの政府はかなりいいバ
 ランスで、現実的な妥協点に到達できているのではない
 でしょうか。

ところで、この食事中の会話の中に忘れられないやりとり
 がありました。何かの会話の拍子にふと、ご主人が「共産
 主義の頃は…」と言ったところ、すかさず奥さんが「あら、
 それを言うなら社会主義だわ。共産主義にはまだ到達し
 ていないもの。」と茶化したのです。このやりとりはロシア語
 でさりげなく行われたため、かえって鮮烈なインパクトがあ
 って、私は瞬間に心を奪われてしまいました。どうしても気
 になることがあるのです、2 点ほど。

その1。一体これが21世紀の家族の団欒で交わされる会話でしょうか。一昔前の学生運動ならともかく、現代の一般家庭ですよここは。ノンボリの私が言うのもおこがましいですが、最果ての町ヴェルホヤンスクで、まさかこんなマルクス主義が元気だった頃のようなやりとりを生で聞けるとは思ってもいませんでした。これはもう、ある種の無形文化財だと思えます。

その2。ご主人の使った「共産主義の頃は」=「プリコムニズマ(при коммунизме)※」という言い回しです。これがどうも、まるで他所の国のことを話しているように聞こえるのです。

この言葉はアナトリーさんもよく使っています。例えばほら、ストルブィでバス停に出会ったとき、彼は共産主義時代にはバスが走っていた、と言いましたが(連載第4回参照。)、あれもプリコムニズマでした。

ロシア人ならばこういう時、「ソ連時代には…」=「ヴァレミヤ サヴェーツカヴァ サユーザ(во время советского союза)」と言う人が多いように思います。こう言うと、多少なりとも自分たちの国の、自分たちが作った歴史、という当事者意識があるように感じます。

でもプリコムニズマにはこの当事者意識が欠如しています。ヤクート人にとっては、共産主義体制下にあったことも、世界を二分する超大国の一部だったことも、他国の事件のとはばっちりではない、というメッセージが強く感じられるのです。

自分の文章力の不足を棚に上げて申しますと、こういう違いは空気と皮膚で感じるもので、言葉そのものは主役ではないのです。だから、こうして文字にしてみると、伝えるべきニュアンスがほとんど失われてしまうのが、何とも、もどかしい。

真に畏るべきは、ヤクート人は単に過去を掃き捨てているばかりではなく、どうやら現在進行形でロシアを客体視していると見えることです。つまり今、ロシア連邦の一部であることや、ロシア語で会話できることさえも、自分たちには責任のない、一時的な情勢でしかないのです。昨日の天気はコムニズム、今日はロシア連邦、明日の天気はわからない…そう、まるで天気みたいです。

エリツィン時代には、サハ共和国は独立を宣言したことがあります。プーチン以降は、敢然と反旗を翻したり、声高に独立を叫ぶわけではありません。でも、おそらくヤクート人はロシアに対して永遠に非服従なのです。それも、やって来るならば受け入れて、去って行くなら見送るのみ、という、すこぶる無関心な形で。

居間にはテレビが点いていて、歌番組を流しています。男女の司会が上品な語り口で進行する、華やかなステージが映っていました。ロシアには「ペースニャ・ゴード」という、日本でいえば紅白歌合戦に相当する国民的テレビ番

組があります。よく似た雰囲気でしたが、一見して違う番組でした。何しろ全部、ヤクート語なのですから。男性司会者が、穏やかに、しかし力強くなにか言いました。その様子が印象的だったので、サルダナさんに意味を聞いたところ、「新年おめでとう、幸せな年となりますように。」という意味で、「サナ ディウイリニナン、サナ ディオルナン(Сана дылынан, сана дылунанан)」と言ったとのことでした。

こういうのがきくと、モスクワを苛立たせるんだらうな、と何となく思いました。何だかのびのびと楽しそうだけど、言葉がわからない、何やってるのかわからない、という様子を見せ付けられるのが、支配したい側には一番面白くないのです。反抗せず、同化されもせず、淡々とスルーされるのが、服従させたい側には最も恐ろしいのです。ロシア連邦は最近、地方行政の長を直接選挙から中央政府の指名に変えました。ある意味当然の反応でしょう。私がロシア連邦を治めていたならば、好む好まざるに関わらず、やっぱり同じことをせざるを得なかったかも知れない、そう思いました。

ところで、さっきからひっきりなしに電話が鳴るんです。このお宅。奥さんがそのたびに食卓を立てて対応するので、会話が途切れます。来客中だから後でかけ直してもらえばいいのに、と思いませんか？ところがそうもいかないんですね。というのも、何と電話の内容というのが全て、「今



訪問したご家庭にて。(左から娘さん、筆者、お母さん、末の息子さん、お父さん、サルダナさん)

ちょうどそこに日本人が来ているんだらう？どんな様子だ？」というものらしいのです。ようやくわかりかけてきました。今、私とオオノさんは、このお宅の客人だけれども、本当はそうじゃない。

ヴェルホヤンスクという町そのもののお客さんとなって、みんなの食卓に招かれているんだ、と。ホテルの一件でも気づくべきでした。もう私達のことは、町中の話題になっているのです。そして気になったらすぐ電話しちゃう、好奇心を隠さない人たち。1つの町全体から、おもてなしを受けたのは、生まれて初めてです。いい夜だなあ。

しばし中座してお手洗いに立ったオオノさんが戻ってきました。お手洗いは一旦外に出る造りなのです。そしておっしゃるには、「空が光っている。もしかして…」そう、オーロラでした。＜続＞

※ при коммунизме の一般的なカタカナ表記は「プリコムニズメ」、となるのですが、ヴェルホヤンスクで耳にした発音は明らかに「プリコムニズマ」でしたので、あえてそう記します。これは現地の訛りの一種ではないかと思えます。

EURO2012



6月8日から7月1日まで、ウクライナとポーランドの共催で、ヨーロッパサッカー選手権大会が行われました。このレベルの国際スポーツイベントは、独立後のウクライナでは初めてでした。2007年にヨーロッパサッカー連盟によりウクライナとポーランドでの共催が決定されて以来、ウクライナでは

多くの投資がなされ、社会資本整備が進むという期待が高まりました。今回の大イベントで、ウクライナがどう変わったのか、直接見に行くことにしました。

まず、私の大好きな町であるハリコフで行われるポルトガルーオランダ戦(6月17日)のチケットを買いました。ハリコフ(またはハルキウ)はウクライナ第二の都市です。人口170万人。ヨーロッパ選手権の試合が行われるウクライナの4つの都市の一つです(他は、キエフ、ドネツク、リボフ)。

17日の朝、モスクワから夜行列車でハリコフに到着しました。ハリコフは一時期ウクライナの首都であり(1918~1934年)、ソ連の重要な経済、工業、文化の中心であったのですが、キエフやリボフと比べると、あまり旅行者に知られていません。ところが、この日ハリコフ中心部の自由広場に行ってみるとびっくりしました。いままで見たことのない数の外国人でいっぱいでした。とくにオレンジ色の服を着たオランダ人が多かったです。自由広場には「ファン・ゾーン」があり、真ん中に大きなスクリーンがありました。試合中はスクリーン上で中継が行われ、試合がない時間帯には舞台の上でいろいろなパフォーマンスが行われました。

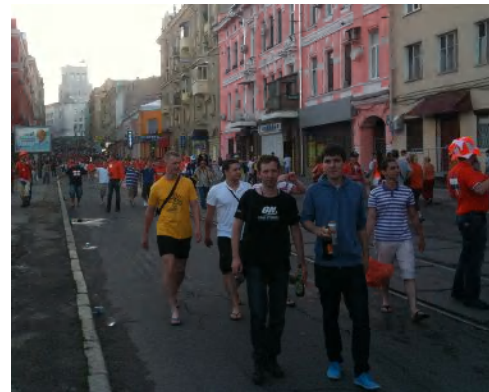
ハリコフ地下鉄を含めて、ウクライナ語の下に英語が書かれた表示があちこちにありました。地下鉄内のアナウンスも、ウクライナ語・英語の2カ国語で、旅行者にずいぶんわかりやすくなりました。町の中にはヨーロッパ選手権のボランティア・スタッフがたくさんいて、「困ったなあ」という顔をしている人に近づいては親切に案内をしていました。

試合が行われるのはメタリスト・スタジアムです。その隣に地下鉄の駅がありますが、試合の日には閉鎖されていました。自由広場からスタジアムまで車の移動が禁止され、観戦客が歩く道が造られていました。試合は20:45開始でしたが、19:00に私たちは中心部からスタジアムへの道

を歩き始めました。左右の建物のバルコニーや窓から人が出て、ファンの流れを眺めていました。人の流れの6割以上はオレンジ色のオランダ人です。その一人のところにウクライナの女の子が走ってきました。「一緒に写真取らせて！」と駆け寄り、うれしそうに新しい外国の友達をつくっていました。オランダ人やポルトガル人たちは、「ウクライナの女の子はきれい！」「ウクライナのビールは安い！」とか言いながら、「ウクライナに来てみて、今までのイメージとは全く違うね」という意見をだしました。ウクライナのマスコミは、「オレンジ色の服の人がこんなに大勢集まって、まるで『オレンジ革命』のようだ」と報道していました。

20:45に試合が始まりました。メタリスト・スタジアムは、1920年代に建設されましたが、ヨーロッパサッカー連盟の要請を受けて、この選手権大会のために建て替えられました。たくさんのオランダ人サポーターが一生懸命応援して、またオランダの有名DJであるヴァン・ビューレンがハリコフで応援公演までしたのですが、試合は結局、2:1でポルトガルが勝ちました。

もちろん、ウクライナ人の観戦客も多数スタジアムに行きました。「ウクライナが決勝リーグに進めなかったのは残念だけど、ウクライナがこの選手権大会のホスト国になって何よりもうれしい！ハリコフのスタジアムで、自分の眼でロナウドを見られるなんて、以前は夢にも考えられなかったことです」。



ウクライナの変化は、スタジアムだけではありません。ハリコフ、リボフ、キエフ、ドネツクには、新しい現代的な空港が建設されま

した。ウクライナの門と言えば、以前はキエフぐらいでしたが、今は4つの都市のどの空港も奇麗な門になっています。

新しいホテルもたくさん建設されました。また、4つの町の間には、韓国・ヒュンダイとの協力で高速電車が走るようになりました。以前はキエフーハリコフ間はウクライナ製の電車で6時間かかっていましたが、6月から時速160キロ台で走る電車が登場し4時間半で行けるようになりました。

ヨーロッパ選手権のおかげで、多くの外国人がウクライナの現在の姿を知りました。きっとさらに多くの人たちがウクライナを訪れるようになると思います。

(トカチェンコ・ドミトリー／元JICモスクワ・スタッフ、現・タリン大学大学院生)

JIC夏の短期ロシア語研修旅行

ロシア人と仲良くなろう！
サンクトペテルブルグロシア語研修
&ホームステイ

費用：成田発 ￥238,000



期間：2012年9月1日(土)～17日(月) 全17日間

(サンクトペテルブルグでのホームステイ 1名1室利用の場合の1名様費用)

*エミレーツ航空利用

*燃油サーチャージ目安 往復 48,000円

(2012年6月25日現在)

*上記料金に加え、燃油サーチャージ、成田空港税 2,040円、成田空港旅客サービス料 500円または関西空港税 2,650円、海外空港税 4,630円、ビザ費用として 9,250円(実費、代行料込)が別途必要になります。

注:燃油サーチャージ、海外空港税は予告なく新設・変更・廃止されることがあります。その場合は、変更額に応じ、所定の費用を徴収または返金いたします。



締切：2012年7月27日(金) **締切間近です**

◎詳しい旅行条件等を記載した書面をお渡しいたしますので、事前にご確認のうえ、お申込み下さい。

旅行企画実施：ジェーアイシー旅行センター(株)
研修協力：JIC 国際親善交流センター

留学・研修各種パンフレットは JICへご請求ください

2012年 JIC 夏の短期ロシア語グループ研修は、デルジャーヴィン・インスティテュートで学ぶ2週間のロシア語レッスン。レッスン後には、1週間に1回、ロシア文化に触れる課外授業を用意し、さらに週末には、見どころいっぱいのサンクトペテルブルグ市内観光をするなど、サンクトペテルブルグの魅力がたくさん詰まっています。滞在はロシア人家庭でのホームステイです。先生だけでなく色々な人が話すロシア語を聞いて、ロシア語を聞く力を養いましょう！

1週間授業を受けた後の週末には、日本語を勉強しているロシア人と一緒に時間を過ごす交流プログラムをご用意しました！レッスンで学んだロシア語をさっそく使って、ロシア人の友達を作りましょう！



お問い合わせは JIC ロシア留学デスクへお気軽に!!

東京事務所 平日 10-18時 03-3355-7294/7295

大阪デスク 平日 10-15時 06-6944-2341

JIC東京ロシア語講座(前期:4~9月) 途中入講可能!

<入門> 木曜 19:00-20:30

初心者の方を対象にアルファベットから始めて 1年間かけてロシア語文法を勉強します。4月開講の通年コースです。みなさん一緒に楽しくスタートしましょう!

<初級> 火曜 19:00-20:30

ロシア語のやさしい読み物を少しずつ読みながらロシア語に慣れ、会話にも慣れていきます。

<中級> 水曜 19:00-20:30

テキストを使って、身近な出来事などを題材に、ロシア語の表現力を高めていきます。

<時事会話> 金曜 19:00-20:30

新聞・ニュース・物語などを題材に総合的なロシア語力を高めることが目標です。

JIC大阪ロシア語講座(前期:4~9月) 途中入講可能!

<入門> 火曜 19:00-20:30

ゼロからのスタート! アルファベットや挨拶をはじめ、ロシア語の基本を勉強します。

<初級> 木曜 19:00-20:30

ロシア語の文法を学びながら、単語だけではなく文章での会話にチャレンジしましょう!

<中級> 金曜 19:00-20:30

文法が身に付いたら会話のパリエーションを増やしていきましょう。表現力もつきます!

<上級> 月曜 19:00-20:30

文法・語彙力・会話力のある方へ。自分の意見をロシア語で表現できるよう訓練しましょう!

お気軽に
お問い合わせ下さい!!

【JIC東京ロシア語講座】

受講料:全17回 51,000円

定員:1クラス4~8名程度

会場:国際親善交流センター会議室(東京・四谷)

<お問い合わせ>

JIC東京ロシア語講座 TEL:03-3355-7287

【JIC大阪ロシア語講座】

受講料:全15回 35,000円

定員:1クラス5名以上で開講

会場:エル・おおさか(大阪・天満橋/北浜)
大阪府中央区北浜東3-14 / TEL 06-6942-0001

<お問い合わせ>

JIC大阪ロシア語講座 TEL:06-6944-2341

※人数が定員に達しない場合は開講されないクラスもあります。また、すでに人数に達している場合は途中入講できないことがありますので予めご了承ください!!



JIC ジェーアイシー
がおすすめる
8月～11月までの
演劇・コンサート情報



世界バレエフェスティバル
 8/2(木)～8/14(火)
 東京文化会館にて
 上演予定作品
 ◆ドン・キホーテ
 ◆シェエラザード
 ◆チャイコフスキー・パ・ド・ドゥ
 ◆オネーギン
 ◆ロミオとジュリエット
 ◆ラ・シルフィード 他
 【お問い合わせ】
 NBS 公益財団法人日本舞台芸術振興会 TEL:03-3791-8888

世界バレエフェスティバル
 8/2(木)～8/14(火)
 東京文化会館にて
 上演予定作品
 ◆ドン・キホーテ
 ◆シェエラザード
 ◆チャイコフスキー・パ・ド・ドゥ
 ◆オネーギン
 ◆ロミオとジュリエット
 ◆ラ・シルフィード 他
 【お問い合わせ】
 NBS 公益財団法人日本舞台芸術振興会 TEL:03-3791-8888



タルコフスキー
 生誕80周年記念映画祭
 8/4(土)～8/17(金)
 ユーロスペースにて
 上映予定作品
 ◆ローラーとバイオリン
 ◆僕の村は戦場だった
 ◆アンドレイ・ルブリョフ
 ◆惑星ソリス
 ◆鏡
 ◆ストーカー 他
 【お問い合わせ】
 ユーロスペース
 TEL:03-3461-0211

タルコフスキー
 生誕80周年記念映画祭
 8/4(土)～8/17(金)
 ユーロスペースにて
 上映予定作品
 ◆ローラーとバイオリン
 ◆僕の村は戦場だった
 ◆アンドレイ・ルブリョフ
 ◆惑星ソリス
 ◆鏡
 ◆ストーカー 他
 【お問い合わせ】
 ユーロスペース
 TEL:03-3461-0211



ソフィア・バレエ・アカデミー
 創立10周年記念コンサート
 8/18(土)
 ルネこだいら大ホールにて
 上演予定作品
 ◆「白鳥の湖」第二幕
 ◆「ドン・キホーテ」より グラン・パ
 ◆「ジゼル」より パ・ド・ドゥ
 ◆バレエコンサート 他
 【お問い合わせ】
 ルネこだいらチケットカウンター
 TEL:042-346-9000

ソフィア・バレエ・アカデミー
 創立10周年記念コンサート
 8/18(土)
 ルネこだいら大ホールにて
 上演予定作品
 ◆「白鳥の湖」第二幕
 ◆「ドン・キホーテ」より グラン・パ
 ◆「ジゼル」より パ・ド・ドゥ
 ◆バレエコンサート 他
 【お問い合わせ】
 ルネこだいらチケットカウンター
 TEL:042-346-9000



ロシア
天才少年少女
育成コンサート
 9/17(月・祝)～9/21(金)
 千葉・東京にて
 出演予定者
 スピヴァコフ国際慈善基金の奨学生
 の中から12歳～17歳までのピアノ・
 フルート・バラライカ・バヤン奏者4名
 【お問い合わせ】
 ロシア文化フェスティバル日本組織
 委員会事務局 TEL:03-5919-1051

ロシア天才少年少女
 育成コンサート
 9/17(月・祝)～9/21(金)
 千葉・東京にて
 出演予定者
 スピヴァコフ国際慈善基金の奨学生
 の中から12歳～17歳までのピアノ・
 フルート・バラライカ・バヤン奏者4名
 【お問い合わせ】
 ロシア文化フェスティバル日本組織
 委員会事務局 TEL:03-5919-1051



オペラ 王女 イオランタ
 9/23(日)、9/26(水)
 東京・群馬(高崎)にて
 出演予定者
 ロシア人歌手はボリショイ劇場などの
 一流劇場からの選抜ソリスト。日本人
 はロシアの歌に実績のある実力歌手
 【お問い合わせ】
 ロシア文化フェスティバル日本組織
 委員会事務局 TEL:03-5919-1051

チャイコフスキー
 オペラ 王女 イオランタ
 9/23(日)、9/26(水)
 東京・群馬(高崎)にて
 出演予定者
 ロシア人歌手はボリショイ劇場などの
 一流劇場からの選抜ソリスト。日本人
 はロシアの歌に実績のある実力歌手
 【お問い合わせ】
 ロシア文化フェスティバル日本組織
 委員会事務局 TEL:03-5919-1051



ロシア原風景をたどる
 ストラヴィンスキー生誕130周年記念コンサート
 10/4(木)
 銀座・王子ホールにて
 演奏予定作品
 ◆バレエ「火の鳥」(ピアノ・ソロ版)より
 ◆組曲「兵士の物語」(ピアノ・ソロ版)より
 ◆バレエ「ペトルーシュカ」からの3章
 (ピアノ・ソロ版) 他
 【お問い合わせ】
 ロシア文化フェスティバル日本組織委
 員会事務局 TEL:03-5919-1051

ストラヴィンスキー生誕130
 周年記念コンサート
 10/4(木)
 銀座・王子ホールにて
 演奏予定作品
 ◆バレエ「火の鳥」(ピアノ・ソロ版)より
 ◆組曲「兵士の物語」(ピアノ・ソロ版)より
 ◆バレエ「ペトルーシュカ」からの3章
 (ピアノ・ソロ版) 他
 【お問い合わせ】
 ロシア文化フェスティバル日本組織委
 員会事務局 TEL:03-5919-1051



クラスノヤルスク民族舞踊団
 エニセイの朝焼け
 11/21(水)日経ホールにて
 上演予定プログラム
 ◆金色のルーシ
 ◆コミック・ダンス「シベリアの遊び」
 ◆シベリアのジブシーの踊り
 ◆叙情的なダンス「ある最愛のカップル」他
 【お問い合わせ】
 日経ミュージアサロン事務局
 TEL:03-3943-7066

クラスノヤルスク民族舞踊団
 エニセイの朝焼け
 11/21(水)日経ホールにて
 上演予定プログラム
 ◆金色のルーシ
 ◆コミック・ダンス「シベリアの遊び」
 ◆シベリアのジブシーの踊り
 ◆叙情的なダンス「ある最愛のカップル」他
 【お問い合わせ】
 日経ミュージアサロン事務局
 TEL:03-3943-7066

JICモスクワ通信 vol.24

6月の日帰り旅行

JIC で働き始めたとき、時間があれば必ず国内旅行をしようと決めました。6 月 12 日(「ロシアの日」)の祝日に、カリヤージンという町まで日帰り旅行に行ってきました。

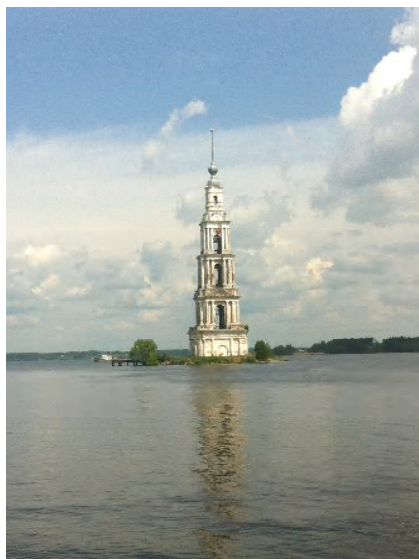
カリヤージンは、モスクワから北へ 190km のほどのところにあるトヴェリ州の小さな古い町です。人口は約 1 万 3 千人。ヴォルガ川右岸に位置します。カリヤージンは「トヴェリ州のアトランティス」と呼ばれています。そう、水没した町の一つなのです。

「カリヤージン」の語源にはいくつかの説がありますが、フィン・ウゴル語で「さかな」(「kola」)を意味するというのが公式の説です。川が近いので、住民の主な職業は漁業だったからです。

カリヤージンの町は 12 世紀に初めて記録に現れました。15 世紀にはヴォルガ川左岸に目立つ建築物のカリヤージン・至聖三者修道院が建てられました。この修道院は富裕なロシアの修道院の一つでした。イヴァン雷帝、ボリス・ゴドゥノフ、初代ロシア皇帝ピョートル 1 世などが至聖三者修道院に詣でました。

ヴォルガ川は広大なロシアの主要交通路、貿易路として、町の手工業と商取引の発展に寄与しました。18 世紀～19 世紀にカリヤージンでは年 2 回フェアが行われ、ロシア各地からたくさんの商人が集まりました。また、造船業、鍛冶業が栄えました。

しかし、1939 年にスターリンによって、ヴォルガ川にウグリチ水力発電所を建設することが決定されました。ダムの建設工事によってヴォルガ川左岸は水没を余儀なくされました。至聖三者修道院と周辺の住宅は取り壊されましたが、なぜか修道院の鐘楼だけが残されました。なぜ鐘楼が残されたかについては、いくつかの推測があります。一つは、鐘楼がパラシュートのタワーに改装される予定だったという説。二つ目は、ただ取り壊す時間がなかったという説。本当のところは、修道院の鐘楼を灯台として使いたか



ったようです。この部分でヴォルガ川は激しく湾曲しています。

数十年にわたって、鐘楼はずっと水の中に立っていたため、1 階部分が徐々に破壊されていきました。破壊を防止するために、鐘楼の周りに人工島が作られ、ボートが係留できる船着場が作られました。今では、島を少し散歩し、鐘楼の 2 階まで登ることができます。鐘楼からの景色はとってもきれいです。

カリヤージンの住民たちは、修道院の鐘楼に因み、「私の悲しみを沈めよう」という習慣を考え出しました。紙に自分の悲しみを書いて、小さい粘土製のレンガに入れ、人工島からヴォルガ川に投げたら、悲しみがなくなると言われています。

カリヤージンには鐘楼のほかに名所はありません。けれども、毎年多くの観光客がこの町を訪れています。

チスティーリナ・イリーナ (JIC モスクワ)

JICインフォメーションでは みなさまからの投稿記事を募集しています!

ロシア・旧ソ連渡航記、旅行での体験談、面白エピソード等、
旅のジャンル、季節は問いません
ロシア・旧ソ連にまつわる記事を募集しています!!!

■募集要項: Word 文書にて、題名・氏名・本文を明記し下記メールアドレスに送信して下さい。
字数: 本文 1700 文字前後
写真: メールに添付(2 枚程度)
件名: 「JIC インフォメーション 投稿記事」
必須事項: 住所・氏名・電話番号
送信先: jicokyo@jic-web.co.jp



■お願い: 掲載された記事・写真は JIC 旅行センターのホームページにも転載されます。投稿記事採用の発表はインフォメーションの発送をもって代えさせていただきますが、編集の際当社よりご連絡させていただく場合がございます。予めご了承ください。

ジェーアイシーの
facebook
twitter
を
チェックしよう

ロシア留学・語学研修の相談窓口

「JIC 大阪・ロシア留学デスク」

〒540-0032
大阪府大阪市中央区天満橋京町2-13 ワキタ天満橋ビル812号
TEL: 06-6944-2341 FAX: 06-6944-2318
業務時間: 平日 10:00-15:00 土・日・祝日休業

※業務時間内でも不在となることがありますので、
来社の際は必ず事前予約をお願いします。



ロシア(旧ソ連)よりペンパル募集!



お友達をつくりましょう

①Name ②Sex ③Born(Age) ④Address ⑤E-mail
⑥Occupation, Hobby ⑦Language



① Litvinova Aleksa ② Female ③ 1994 ④ Russia, Ekaterinburg (Ural) ⑤ das-litvino@yandex.ru ⑥ Singing, Playing the guitar and the Drums, Paintings ⑦ Russian, English

① Kuryshev Sergey ② Male ③ 1994 ④ Russia, Moscow ⑤ Sergera0@mail.ru ⑥ Sports, Meeting with friends, Learning languages ⑦ Russian, English

① Dresvyannikov Denis ② Male ③ 1992 ④ Russia, Ukhta ⑤ thecarefree@mail.ru ⑥ Sports, Music, Photography ⑦ Russian, English, Japanese

① Lola ② Female ③ ? ④ Kazakhstan, Semei ⑤ lola.kazashka@yandex.kz ⑥ Japan, Japanese language. I hope you can help me.

① Montcouquiol Victoria ② Female ③ 1972 ④ France ⑤ lvictoria@rambler.ru ⑥ Gardening, Reading, Taking a walk in the forest, Swimming, Japanese cuisine, Japanese tradition ⑦ Japanese



① Natalia ② Female ③ 1987 ④ Ukraine ⑤ borb-natali@yandex.ru ⑥ Culture, Literature, Psychology, Dancing, Languages, all that I like ⑦ Russian, English, Japanese

① Gudziy Yuta ② Female ③ 1991 ④ Russia, Surgut (Siberia) ⑤ anna_titomer@mail.ru ⑥ Music, Literature, Movies, IT, Psychology ⑦ Russian, English

① Bragin Evgeniy ② Male ③ 1978 ④ Russia, Altayskiy kray, Barnaul ⑤ vortex115@mail.ru ⑥ Japanese History, Anime, Various kinds of Music ⑦ Russian, English

① Korolevskiy Anhdrey ② Male ③ 1993 ④ Russia, Rostov-na-Donu ⑤ kav100@mail.ru ⑥ Meeting with people ⑦ Russian

① Bebova Olesya ② Female ③ 1983 ④ Russia, Krasnoyarsk (Siberia), ⑤ azzi@inbox.ru ⑥ Fencing, Anime, Movies with Jackie Chan and Jet Lee, Soccer ⑦ Russian

① Kobaleva-Sobchuk Zoya ② 1984 ③ Russia, St. Petersburg ④ firell@yandex.ru ⑤ I would like to write with a young mother to exchange experiences in children's

education or just for contact. ⑦ Russian
① Karimov Fanil ② Male ③ 1958 ④ Russia, Tver ⑤ fanil_k@mail.ru ⑥ I work as a constructor of wooden houses. In my spare time, I make wood sculpture. I have 4 kids and live in my own house. I'm looking for sincere friends.

① Yashchenko Roman ② Male ③ 1997 ④ Ukraine, Donetsk ⑤ Romashka31198@mail.ru ⑥ I want to go to Japan ⑦ Russian

① Sergey K ② Male ③ 1993 ④ Russia, Krasnoyarsk ⑤ smartserg93@mail.ru ⑥ ? ⑦ Russian, English

① Guzel ② Female ③ 1987 ④ Russia Izhevsk (Siberia) ⑤ murrka27@yahoo.com ⑥ I enjoy



design, music, Japanese culture ⑦ English, Russian

① Belokurova Tatiana ② Female ③ 1977 ④ Russia, St. Petersburg ⑤ amanta1@mail.ru, BelokurovaTY@spb.lukoil.com ⑥ Japanese arts and culture ⑦ Russia

① Vostrilova Albina ② Female ③ 1978 ④ Ukraine, Sumy ⑤ nica-nippon@rambler.ru ⑥ Nihongo, japeane culture, history,music ⑦ English, Russian

① Pakhtinov Mikhail ② Male ③ 1991 ④ Russia, Tchaikovsky (Ural) ⑤ mikekelle@mai.ru ⑥ Parties, Japan ⑦ Russian

① Yudin Vadim ② Male ③ 1969 ④ Russia, Krasnoyarsk ⑤ vyudin24@mail.ru ⑥ Boating, fishing ⑦ Russian

① Kuzmina Anya ② Female ③ 1994 ④ Russia, Moscow ⑤ ana-kuz@mail.ru ⑥ Reading, Volleyball, Music ⑦ English

① Zaika Ruslan ② Male ③ 1977 ④ Ukraine, Kharkov ⑤ ruslan.zaika@rambler.ru ⑥ Internet, pets ⑦ Russian, English, Japanese

① Borovikova Uliana ② Female ③ 1985 ④ Russia, St. Petersburg ⑤ herrsteinpilz@mail.ru ⑥ Reading, watching movies, Japanese language and culture, socializing ⑦ English, Russia, Japanese

① Akhtoyan Ripsime ② Female ③ 1992 ④ Ukraine, Cherkasy ⑤ smileRN@ukr.net ⑥ Music, drawing, films ⑦ English, Russian

① Bragin Evgeny ② Male ③ ? ④ Russia, Barnaul (Altay) ⑤ vortex115@mail.ru ⑥ Anime, Japanese history, looking for friends ⑦ Russian, English

① Antonova Anna ② Female ③ 1991 ④ Russia, Saratov (along the Volga) ⑤ medellen@rambler.ru ⑥ Drawing, photography, literature, fencing ⑦ Russian, English





1~10月の予定

8月上旬 9月出発ロシア語長期留学生 事前説明会
 8月下旬~9月 9月出発ロシア語長期留学生 出発!
 9月1日(土) 短期ロシア語グループ研修 出発!
 10月上旬 JIC 東京 ロシア語講座 後期スタート!
 10月中旬 JIC 大阪 ロシア語講座 後期スタート!

最新情報は JIC のホームページに随時掲載いたします。
 ぜひご確認ください!!!

◆◆編集後記◆◆

毎年この時期になると欠かせないのが扇風機。普段何気なく使っている扇風機ですが、その起源はなんと江戸時代。当時は風車のような装置に団扇を取り付けて、人がそれを回して風をおこしていたそうです。もちろん、その風車を回す人にはちっとも風が当たらないのでひたすら暑かったそうですが・・・

今は誰かが頑張らなくとも、スイッチ一つで涼しくなれるそんな便利な時代です。この夏の節電に貢献する為にも、たまには電気に頼らずに、風鈴の涼しげな音を聞きながら団扇でパタパタ「エコな夏」を過ごすのも良いかもしれませんね。
 (JIC 東京 白井 真理奈)

* * JICのロシア語留学・研修 * *

ロシア長期留学4月生・募集中

期間：2013年4月より10ヶ月
 締切：2013年1月18日(金)



予価です

モスクワ国立大学 579,000 円(授業料 10ヶ月)

サンクト・ペテルブルグ国立大学 585,000 円(授業料 10ヶ月)

ウラジオストク極東連邦大学 314,000 円 (授業料 10ヶ月)

※上記の金額以外に別途、寮費、手配料、渡航費用、ビザ代金及び取得手数料などががかかります。

ロシア語個人・グループ研修(随時募集)

☆モスクワ・ダリパス社 1週間~4週間 (ホームステイ3食付)

☆モスクワ大学 2週間~長期 (ホームステイ朝食付/大学寮)

☆ペテルブルグ大学 1ヶ月~長期 (ホームステイ2食付き)

☆ウラジオストク経済サービス大学 1週間~4週間(ホームステイ2食付き)

☆ハバロフスク外国語教育センターGEO(ホームステイ2食付)

ロシア語個人・グループ研修(随時募集)

リデン&デンツ スイスの会社出資のロシア語学校

個人・グループレッスン。モスクワとペテルブルグにあり、インターナショナルな雰囲気。初心者より上級者まで。2週間より可能。基本はホームステイ2食付。詳細はパンフレットをご覧ください。



デルジャーヴィン・インスティテュート

全ロシアプーシキン博物館の協力によりペテルブルグに設立された学校で、18世紀の建物内で授業が行われます。アットホームな雰囲気でお勧めです。グループレッスン、1週間より可能。基本はホームステイ2食付。詳細はパンフレットをご覧ください。



◆JIC ロシア留学デスク◆

ロシア留学・旅行のお問合せ・ご相談に応じます。
 お気軽にお越しください。

東京事務所 平日 10-18時 03-3355-7294/7295
 大阪デスク 平日 10-15時 06-6944-2341

※事前にご予約ください

留学・研修各種パンフレットは JIC へ
 ご請求ください。留学・旅行相談お気軽に

~Jクラブ (JIC友の会)のご案内~

JICインフォメーションを年4回、またJICのイベント案内をもれなくお届けします。
 ご希望の方には入会案内をお送りいたしますので、ご連絡ください。会費は無料です。
 国際親善交流センター